

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局

(43) 国際公開日  
2018年10月4日(04.10.2018)



(10) 国際公開番号

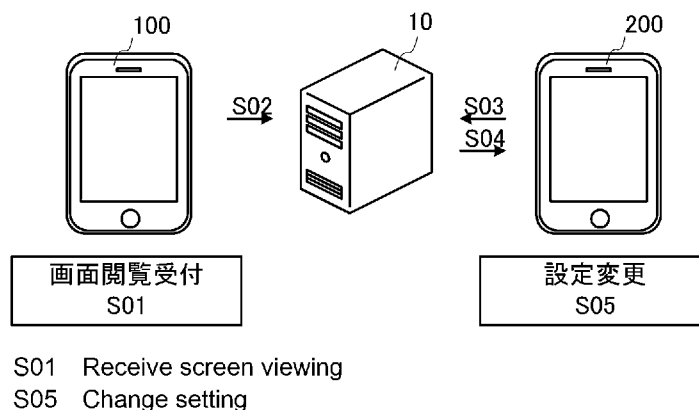
WO 2018/179231 A1

- (51) 国際特許分類:  
*H04M 11/00* (2006.01) *H04Q 9/00* (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2017/013264
- (22) 国際出願日: 2017年3月30日(30.03.2017)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 株式会社 オプティム (OPTIM CORPORATION) [JP/JP]; 〒8400047 佐賀県佐賀市与賀町4番18号 Saga (JP).
- (72) 発明者: 菅谷 俊二(SUGAYA Shunji); 〒1050022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング 21階 株式会社オプティム内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 小木 智彦(KOGI Tomohiko); 〒8800804 宮崎県宮崎市宮田町11-24 黒木ビル1F Miyazaki (JP).

- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DJ, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KH, KN, KP, KR, KW, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS,

(54) Title: COMPUTER SYSTEM, SETTING METHOD, AND PROGRAM

(54) 発明の名称: コンピュータシステム、設定方法及びプログラム



(57) **Abstract:** [Problem] To provide a computer system, a setting method, and a program that are capable of improving convenience and facilitating changing of setting for a terminal device. [Solution] This computer system, in which when a setting terminal and a to-be-set terminal have different setting screens or different screen transitions, the setting terminal inputs setting for the to-be-set terminal through remote operation on the setting for the to-be-set terminal, is configured such that, when the input of setting for the to-be-set terminal is received according to a setting method for the setting terminal: only screen viewing for the setting method is received without receiving the input of setting for the setting terminal; the terminal type ID of the to-be-set terminal is received; and a setting command corresponding to the setting for the to-be-set terminal which has been viewed according to the setting method for the setting terminal is transmitted to the to-be-set terminal on the basis of the terminal type ID.

SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM,  
GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類：

一 国際調査報告（条約第21条(3)）

---

(57) 要約：【課題】利便性を向上させるとともに、端末装置の設定を変更することを容易にすることが可能なコンピュータシステム、設定方法及びプログラムを提供することを目的とする。【解決手段】設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、前記設定端末が前記被設定端末の設定を遠隔操作して前記被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステムは、前記被設定端末に対する設定の入力を、前記設定端末の設定方法で入力を受け付けるにあたり、当該設定端末に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付け、前記被設定端末の端末種別IDを取得し、前記端末種別IDに基づいて、前記設定端末の設定方法で閲覧された前記被設定端末に対する設定に対応する設定コマンドを前記被設定端末に送信する。

## 明 細 書

### 発明の名称： コンピュータシステム、設定方法及びプログラム 技術分野

[0001] 本発明は、設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、設定端末が被設定端末の設定を遠隔操作して被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステム、設定方法及びプログラムに関する。

### 背景技術

[0002] 近年、スマートフォンやタブレット等の端末装置が普及している。このような端末装置において、ユーザは、自身が利用しやすくするために様々な設定を変更することが可能となっている。このような設定を変更する際、端末装置の操作に詳しいユーザが、操作に不慣れなユーザが所有する端末装置の設定を変更したい場合があった。

[0003] しかしながら、端末装置の設定の変更方法は、端末装置の種類によって、設定画面と変更手順とが異なるために、操作に詳しいユーザであっても、操作に不慣れなユーザが所有する端末装置の設定を変更することが困難な場合があった。

[0004] このような端末装置の設定を変更する構成として、端末装置用のタグから端末装置の設定に必要な情報を取得することにより、端末の設定を変更することが知られている（特許文献1 参照）。

### 先行技術文献

### 特許文献

[0005] 特許文献1：特開2015-115878号公報

### 発明の概要

### 発明が解決しようとする課題

[0006] しかしながら、特許文献1の構成では、端末装置の機種毎に対応するタグを用意する必要や、任意の設定のみを変更することができないといった問題があるため、利便性が低く、端末装置の設定を容易に変更することが困難で

あった。

- [0007] 本発明は、利便性を向上させるとともに、端末装置の設定を変更することを容易にすることが可能なコンピュータシステム、設定方法及びプログラムを提供することを目的とする。

### 課題を解決するための手段

- [0008] 本発明では、以下のような解決手段を提供する。

- [0009] 本発明は、設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、前記設定端末が前記被設定端末の設定を遠隔操作して前記被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステムであって、

前記被設定端末に対する設定の入力を、前記設定端末の設定方法で入力を受け付けるにあたり、当該設定端末に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付ける設定閲覧受付手段と、

前記被設定端末の端末種別IDを取得する端末種別ID取得手段と、

前記端末種別IDに基づいて、前記設定端末の設定方法で閲覧された前記被設定端末に対する設定に対応する設定コマンドを前記被設定端末に送信する設定コマンド送信手段と、

を備えるコンピュータシステムを提供する。

- [0010] 本発明によれば、設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、前記設定端末が前記被設定端末の設定を遠隔操作して前記被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステムは、前記被設定端末に対する設定の入力を、前記設定端末の設定方法で入力を受け付けるにあたり、当該設定端末に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付け、前記被設定端末の端末種別IDを取得し、前記端末種別IDに基づいて、前記設定端末の設定方法で閲覧された前記被設定端末に対する設定に対応する設定コマンドを前記被設定端末に送信する。

- [0011] 本発明は、コンピュータシステムのカテゴリであるが、設定方法及びプログラム等の他のカテゴリにおいても、そのカテゴリに応じた同様の作用・効果を発揮する。

## 発明の効果

[0012] 本発明によれば、利便性を向上させるとともに、端末装置の設定を変更することを容易にすることが可能なコンピュータシステム、設定方法及びプログラムを提供することが可能となる。

## 図面の簡単な説明

[0013] [図1]図1は、設定システム1の概要を示す図である。

[図2]図2は、設定システム1の全体構成図である。

[図3]図3は、コンピュータ10、設定端末100、被設定端末200の機能ブロック図である。

[図4]図4は、コンピュータ10、設定端末100が実行する画面閲覧データ取得処理を示すフローチャートである。

[図5]図5は、コンピュータ10、設定端末100が実行する画面閲覧データ取得処理を示すフローチャートである。

[図6]図6は、コンピュータ10、被設定端末200が実行するコマンド送信処理を示すフローチャートである。

[図7]図7は、第一の設定画面300の一例を示す図である。

[図8]図8は、スナップショット画像の一例を示す図である。

[図9]図9は、第二の設定画面400の一例を示す図である。

[図10]図10は、スナップショット画像の一例を示す図である。

## 発明を実施するための形態

[0014] 以下、本発明を実施するための最良の形態について図を参照しながら説明する。なお、これはあくまでも一例であって、本発明の技術的範囲はこれに限られるものではない。

[0015] [設定システム1の概要]

本発明の好適な実施形態の概要について、図1に基づいて説明する。図1は、本発明の好適な実施形態である設定システム1の概要を説明するための図である。設定システム1は、コンピュータ10、設定端末100、被設定端末200から構成され、設定端末100と被設定端末200との双方の設

定画面又は画面遷移が異なる場合に、設定端末１００が被設定端末２００の設定をコンピュータ１０を介して遠隔操作して被設定端末２００の設定入力を行うコンピュータシステムである。

[0016] なお、図１において、コンピュータ１０、設定端末１００、被設定端末２００の数は、適宜変更可能である。また、コンピュータ１０、設定端末１００、被設定端末２００は、実在する装置に限らず、仮想的な装置であってもよい。また、後述する各処理は、コンピュータ１０、設定端末１００、被設定端末２００のいずれか又は複数の組み合わせにより実現されてもよい。

[0017] コンピュータ１０は、設定端末１００、被設定端末２００とデータ通信可能に接続されたコンピュータ装置である。

[0018] 設定端末１００は、コンピュータ１０とデータ通信可能に接続された端末装置である。設定端末１００は、操作に詳しいユーザが保有する端末装置である。設定端末１００は、例えば、携帯電話、携帯情報端末、タブレット端末、パーソナルコンピュータに加え、ネットブック端末、スレート端末、電子書籍端末、携帯型音楽プレーヤ等の電化製品や、スマートグラス、ヘッドマウントディスプレイ等のウェアラブル端末や、その他の物品である。

[0019] 被設定端末２００は、コンピュータ１０とデータ通信可能に接続された端末装置である。被設定端末２００は、操作に不慣れなユーザが保有する端末装置である。被設定端末２００は、上述した設定端末１００と同様の電化製品や、ウェアラブル端末や、その他の物品である。

[0020] 設定端末１００は、被設定端末２００に対する設定の入力を、自身の設定方法で入力を受け付けるにあたり、自身に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付ける（ステップＳ０１）。これは、設定端末１００が自身に対して行う設定方法の入力は、自身の設定を変更するわけではないことを意味し、被設定端末２００に設定させる設定内容に関する画面を閲覧することを意味する。

[0021] 設定端末１００は、受け付けた画面閲覧に関するデータを示す画面閲覧データを、コンピュータ１０に送信する（ステップＳ０２）。画面閲覧データ

は、設定端末１００が受け付けた入力内容、閲覧した画面のスナップショット画像、自身の識別子等である。

[0022] コンピュータ１０は、画面閲覧データを受信する。コンピュータ１０は、被設定端末２００の端末種別ＩＤを取得する（ステップＳ０３）。

[0023] コンピュータ１０は、取得した端末種別ＩＤに基づいて、設定端末１００の設定方法で閲覧された被設定端末２００に対する設定に対応する設定コマンドを特定し、特定した設定コマンドを被設定端末２００に送信する（ステップＳ０４）。

[0024] 被設定端末２００は、設定コマンドを受信する。被設定端末２００は、この設定コマンドに基づいて、自身の設定を変更する（ステップＳ０５）。

[0025] 以上が、設定システム１の概要である。

[0026] [設定システム１のシステム構成]

図２に基づいて、本発明の好適な実施形態である設定システム１のシステム構成について説明する。図２は、本発明の好適な実施形態である設定システム１のシステム構成を示す図である。設定システム１は、コンピュータ１０、設定端末１００、被設定端末２００、公衆回線網（インターネット網や、第３、第４世代通信網等）５から構成され、設定端末１００と被設定端末２００との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、設定端末１００が被設定端末２００の設定を遠隔操作して被設定端末２００の設定入力を行うコンピュータシステムである。設定画面又は画面遷移が異なる場合とは、設定端末１００と被設定端末２００とが同一の設定を変更しようとした際、異なる設定画面への入力や、異なる画面遷移を経て入力する必要がある場合である。

[0027] なお、設定システム１を構成する各装置類の数及びその種類は、適宜変更可能である。また、設定システム１は、実在する装置に限らず、仮想的な装置類により実現されてもよい。また、後述する各処理は、設定システム１を構成する各装置類のいずれか又は複数の組み合わせにより実現されてもよい。

[0028] コンピュータ１０は、後述の機能を備えた上述したコンピュータ装置である。

[0029] 設定端末１００は、後述の機能を備えた上述した端末装置である。

[0030] 被設定端末２００は、後述の機能を備えた上述した端末装置である。

[0031] [各機能の説明]

図３に基づいて、本発明の好適な実施形態である設定システム１の機能について説明する。図３は、コンピュータ１０、設定端末１００、被設定端末２００の機能ブロック図を示す図である。

[0032] コンピュータ１０は、制御部１１として、CPU (Central Processing Unit)、RAM (Random Access Memory)、ROM (Read Only Memory)等を備え、通信部１２として、他の機器と通信可能にするためのデバイス、例えば、IEEE 802.11に準拠したWi-Fi (Wireless Fidelity) 対応デバイス等を備える。また、コンピュータ１０は、記憶部１３として、ハードディスクや半導体メモリ、記録媒体、メモリカード等によるデータのストレージ部を備える。また、コンピュータ１０は、処理部１４として、各種計算、処理等を実行する各種デバイス等を備える。

[0033] コンピュータ１０において、制御部１１が所定のプログラムを読み込むことにより、通信部１２と協働して、データ取得モジュール２０、設定コマンド送信モジュール２１を実現する。また、コンピュータ１０において、制御部１１が所定のプログラムを読み込むことにより、記憶部１３と協働して、記憶モジュール３０を実現する。また、コンピュータ１０において、制御部１１が所定のプログラムを読み込むことにより、処理部１４と協働して、設定内容特定モジュール４０、設定コマンド特定モジュール４１を実現する。

[0034] 設定端末１００は、コンピュータ１０と同様に、制御部１１０として、CPU、RAM、ROM等を備え、通信部１２０として、他の機器と通信可能にするためのデバイスを備える。また、設定端末１００は、入出力部１４０として、制御部１１０で制御したデータや画像を出力表示する表示部や、ユ

ーザからの入力を受け付けるタッチパネルやキーボード、マウス等の入力部や、画面のスナップショット画像を撮影する撮影部等の各種デバイスを備える。

[0035] 設定端末１００において、制御部１１０が所定のプログラムを読み込むことにより、通信部１２０と協働して、データ送信モジュール１５０を実現する。また、設定端末１００において、制御部１１０が所定のプログラムを読み込むことにより、入出力部１４０と協働して、アプリケーションモジュール１７０、入力受付モジュール１７１を実現する。

[0036] 被設定端末２００は、設定端末１００と同様に、制御部２１０として、ＣＰＵ、ＲＡＭ、ＲＯＭ等を備え、通信部２２０として、他の機器と通信可能にするためのデバイスを備え、入出力部２４０として、表示部や、入力部等の各種デバイスを備える。

[0037] 被設定端末２００において、制御部２１０が所定のプログラムを読み込むことにより、通信部２２０と協働して、端末種別ＩＤ送信モジュール２５０、設定コマンド受信モジュール２５１を実現する。また、被設定端末２００において、制御部２１０が所定のプログラムを読み込むことにより、入出力部２４０と協働して、設定変更モジュール２７０を実現する。

[0038] [画面閲覧データ取得処理]

図４及び図５に基づいて、設定システム１が実行する画面閲覧データ取得処理について説明する。図４及び図５は、コンピュータ１０、設定端末１００が実行する画面閲覧データ取得処理のフローチャートを示す図である。上述した各装置のモジュールが実行する処理について、本処理に併せて説明する。

[0039] アプリケーションモジュール１７０は、設定転送アプリを起動する（ステップＳ１０）。ステップＳ１０において、アプリケーションモジュール１７０は、バックグラウンドで働くアプリケーションである設定転送アプリを起動する。この設定転送アプリは、ユーザが入力した設定に必要な画面をスナップショット画像として撮影、設定方法で入力を受け付けるにあたり、自身

に対する設定入力の受付拒否等を実行するアプリケーションである。

[0040] 入力受付モジュール171は、被設定端末200に対する設定の入力として、設定画面を表示するために必要な入力を受け付ける（ステップS11）。ステップS11において、入力受付モジュール171は、例えば、自身が有する設定アイコン又は設定項目へのタップ入力を受け付けることにより、第一の設定画面を表示する。この第一の設定画面には、複数の設定画面へと遷移する各種設定アイコン又は設定項目が表示される。入力受付モジュール171は、いずれかの設定アイコン又は設定項目への入力を受け付けることにより、各設定アイコン又は各設定項目に対応する第二の設定画面を表示する。なお、設定の入力は、第一の設定画面のみで行われてもよい

[0041] 図7に基づいて、第一の設定画面について説明する。図7は、第一の設定画面300の一例を示す図である。第一の設定画面300は、複数の設定アイコン又は設定項目が表示され、各設定アイコン又は各設定項目への入力を受け付けることにより、入力を受け付けた各設定アイコン又は各設定項目に対応する設定画面へと遷移する。このとき、入力受付モジュール171は、実際の設定変更を受け付けるのではなく、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付けた状態である。

[0042] アプリケーションモジュール170は、この入力を含んだ設定画面のスナップショット画像を撮影する（ステップS12）。ステップS12において、アプリケーションモジュール170は、設定アイコン又は設定項目のいずれかに対して入力が行われたかを示した状態の第一の設定画面300のスナップショット画像を撮影する。

[0043] 図8に基づいて、スナップショット画像について説明する。図8は、ステップS13の処理において、アプリケーションモジュール170が撮影したスナップショット画像の一例を示す図である。アプリケーションモジュール170は、第一の設定画面300に、設定アイコン又は設定項目のいずれかが入力を受け付けたかを示すマークを付した状態で、スナップショット画像を撮影する。このマークは、例えば、設定項目の内容が把握できる状態でこ

の設定項目を塗りつぶす、設定アイコンに対してその旨の通知を付す、第一の設定画面300の外部又は内部に設定アイコン又は設定項目のいずれかが入力を受け付けたかを示す説明を付すである。図8において、アプリケーションモジュール170は、入力を受け付けた設定項目310の背景をハッチング処理で示している。

[0044] アプリケーションモジュール170は、設定の入力が完了したか否かを判断する（ステップS13）。ステップS13において、アプリケーションモジュール170は、後述する第二の設定画面へ画面遷移が行われたか否かを判断することにより、設定の入力が行われたか否かを判断する。すなわち、アプリケーションモジュール170は、第二の設定画面への画面遷移が行われた場合、設定の入力はまだ途中であると判断し、第二の設定画面への画面遷移が行われなかった場合、設定の入力が完了したと判断する。

[0045] ステップS13において、アプリケーションモジュール170は、設定の入力が完了したと判断した場合（ステップS13 YES）、アプリケーションモジュール170は、後述するステップS16の処理を実行する。

[0046] 一方、ステップS13において、アプリケーションモジュール170は、設定の入力が完了していないと判断した場合（ステップS13 NO）、入力受付モジュール171は、設定画面に対して入力が行われたか否かを判断する（ステップS14）。ステップS14において、入力受付モジュール171は、第二の設定画面の各設定アイコン又は各設定項目のいずれかへの入力が行われたか否かを判断する。この入力とは、例えば、各設定アイコン又は各設定項目へのタップ操作である。

[0047] 図9に基づいて、第二の設定画面について説明する。図9は、第二の設定画面400の一例を示す図である。第二の設定画面400は、必要な設定を行うために第一の設定画面300から遷移した設定画面である。第二の設定画面400は、上述した第一の設定画面300と同様に、複数の設定アイコン又は設定項目が表示され、各設定アイコン又は各設定項目への入力を受け付けることにより、入力を受け付けた各設定アイコン又は各設定項目に対応

する設定を表示する。このとき、入力受付モジュール171は、実際の設定変更を受け付けるのではなく、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付けた状態である。

[0048] 第二の設定画面400は、第一の設定画面300の設定アイコンのうち、Wi-Fi設定に対応する設定アイコンへの入力を受け付けた状態における設定画面である。第二の設定画面400において、現在自身が設定しているWi-Fi接続の接続先を示す識別子（SSID、パスワードに保護されている状態を示すアイコン、Wi-Fi接続であることを示すアイコン等）を表示する。

[0049] ステップS14において、入力受付モジュール171は、入力が行われていないと判断した場合（ステップS14 NO）、入力受付モジュール171は、入力が行われるまで本処理を繰り返す。

[0050] 一方、ステップS14において、入力受付モジュール171は、入力が行われたと判断した場合（ステップS14 YES）、アプリケーションモジュール170は、この入力を含んだ設定画面のスナップショット画像を撮影する（ステップS15）。ステップS15において、アプリケーションモジュール170は、どの設定アイコン又は設定項目に対して入力が行われたかを示した状態の第二の設定画面400のスナップショット画像を撮影する。

[0051] 図10に基づいて、スナップショット画像について説明する。図10は、ステップS15の処理において、アプリケーションモジュール170が撮影したスナップショット画像の一例を示す図である。アプリケーションモジュール170は、第一の設定画面300と同様に、設定アイコン又は設定項目のいずれかが入力を受け付けたかを示すマークを付した状態で、スナップショット画像を撮影する。図10において、アプリケーションモジュール170は、入力を受け付けた設定項目410の背景をハッチング処理で示している。

[0052] なお、上述した説明において、第二の設定画面までの説明しかしていないが、本発明は、第二の設定画面で設定変更が完了しない場合、設定変更が完

了するまで、上述した処理と同様の処理を繰り返すことにより、設定変更が完了するまでの設定画面のスナップショット画像を撮影する。

[0053] アプリケーションモジュール170は、撮影したスナップショット画像と、自身の端末種別ID（例えば、端末を識別するための識別子、端末の製造元の識別子、型式）とを対応付けた画面閲覧データを作成する（ステップS16）。ステップS16において、アプリケーションモジュール170は、複数のスナップショット画像が存在する場合、スナップショット画像を撮影した順番を画面閲覧データに含める。例えば、スナップショット画像を撮影した時刻順に画面閲覧データを生成すること、スナップショット画像を撮影する際に、番号を付しておき、この番号順に画面閲覧データを生成することにより、スナップショット画像の順番を決定する。

[0054] アプリケーションモジュール170は、画面閲覧データの作成が完了次第、設定転送アプリを終了する（ステップS17）。なお、アプリケーションモジュール170は、ユーザが設定の転送を継続する場合、終了しなくともよい。例えば、他の設定に関する入力を受け付けた場合、継続すればよい。

[0055] データ送信モジュール150は、画面閲覧データを、コンピュータ10に送信する（ステップS18）。

[0056] データ取得モジュール20は、画面閲覧データを受信する。コンピュータ10は、画面閲覧データを受信することにより、画面閲覧データを取得する。

[0057] 記憶モジュール30は、画面閲覧データを記憶する（ステップS19）。

[0058] 以上が、画面閲覧データ取得処理である。

[0059] [コマンド送信処理]

図6に基づいて、設定システム1が実行するコマンド送信処理について説明する。図6は、コンピュータ10、被設定端末200が実行するコマンド送信処理のフローチャートを示す図である。上述した各装置のモジュールが実行する処理について、本処理に併せて説明する。

[0060] 設定内容特定モジュール40は、上述したステップS19の処理により記

憶モジュール30が記憶した画面閲覧データが、実際にどのような設定内容であったかを画像解析により特定する（ステップS20）。ステップS20において、設定内容特定モジュール40は、例えば、この画像閲覧データに含まれるスナップショット画像を、文字認識することにより、含まれるテキストを認識し、どのような設定内容であるかを特定する。また、設定内容特定モジュール40は、スナップショット画像の特徴量や特徴点を抽出することにより、選択された設定項目を特定し、どのような設定内容の入力を受け付けたのかを特定する。

[0061] 端末種別ID送信モジュール250は、コンピュータ10からの要求に基づいて、端末種別IDをコンピュータ10に送信する（ステップS21）。

[0062] データ取得モジュール20は、被設定端末200の端末種別IDを受信する。コンピュータ10は、被設定端末200の端末種別IDを受信することにより、この端末種別IDを取得する。

[0063] 設定コマンド特定モジュール41は、特定した設定内容と、取得した端末種別IDとに基づいて、設定端末100の設定方法で閲覧された被設定端末200に対する設定に対応する設定コマンドを特定する（ステップS22）。ステップS22において、設定コマンド特定モジュール41は、記憶モジュール30が記憶する設定内容と、端末種別IDと、設定コマンドとを対応付けた端末設定テーブルを参照することにより、設定コマンドを特定する。

[0064] [端末設定テーブル]

記憶モジュール30が記憶する端末設定テーブルについて説明する。記憶モジュール30は、予め、設定内容と、端末種別IDと、設定コマンドとを対応付け、端末設定テーブルとして記憶する。設定内容とは、端末の各種設定を変更するための設定画面や変更手順である。端末種別IDとは、上述した通りである。設定コマンドは、被設定端末200が実行する各種コマンドである。

[0065] 設定コマンド特定モジュール41は、特定した設定内容と、取得した端末種別IDとに対応付けられた設定コマンドを、端末設定テーブルから特定す

る。例えば、設定コマンド特定モジュール41は、今回特定した設定内容が、「Wi-Fi接続」に関する設定方法であることから、この設定内容に対応付けられた端末種別IDのうち、今回取得した端末種別IDと一致するものを特定する。設定コマンド特定モジュール41は、そのうえで、今回特定した端末種別IDに対応付けられた設定コマンドを特定する。

[0066] 設定コマンド送信モジュール21は、特定した設定コマンドを被設定端末200に送信する（ステップS23）。

[0067] 設定コマンド受信モジュール251は、設定コマンドを受信する。設定変更モジュール270は、この設定コマンドに基づいて、自身の設定を変更する（ステップS24）。ステップS24において、設定変更モジュール270は、自身の設定を変更する際、ユーザからの入力を受け付けず、自動的に設定を変更する。例えば、設定端末で、キーボードのローマ字入力に設定されている画面を閲覧した場合、この画面が撮影されて、コンピュータ10に送信される。コンピュータ10は、この画面に基づいて、設定内容を特定し、特定した設定内容と、被設定端末200の端末種別IDとに対応付けられた設定コマンド（キーボードのローマ字入力）を特定する。コンピュータ10は、この設定コマンドを被設定端末200に送信する。被設定端末200は、この設定コマンド（キーボードのローマ字入力）を実行する。

[0068] 以上が、コマンド送信処理である。

[0069] 上述した手段、機能は、コンピュータ（CPU、情報処理装置、各種端末を含む）が、所定のプログラムを読み込んで、実行することによって実現される。プログラムは、例えば、コンピュータからネットワーク経由で提供される（SaaS：ソフトウェア・アズ・ア・サービス）形態で提供される。また、プログラムは、例えば、フレキシブルディスク、CD（CD-ROMなど）、DVD（DVD-ROM、DVD-RAMなど）等のコンピュータ読取可能な記録媒体に記録された形態で提供される。この場合、コンピュータはその記録媒体からプログラムを読み取って内部記憶装置又は外部記憶装置に転送し記憶して実行する。また、そのプログラムを、例えば、磁気ディ

スク、光ディスク、光磁気ディスク等の記憶装置（記録媒体）に予め記録しておき、その記憶装置から通信回線を介してコンピュータに提供するようにしてもよい。

[0070] 以上、本発明の実施形態について説明したが、本発明は上述したこれらの実施形態に限るものではない。また、本発明の実施形態に記載された効果は、本発明から生じる最も好適な効果を列挙したに過ぎず、本発明による効果は、本発明の実施形態に記載されたものに限定されるものではない。

### 符号の説明

[0071] 1 設定システム 10 コンピュータ、100 設定端末、200 被設定端末

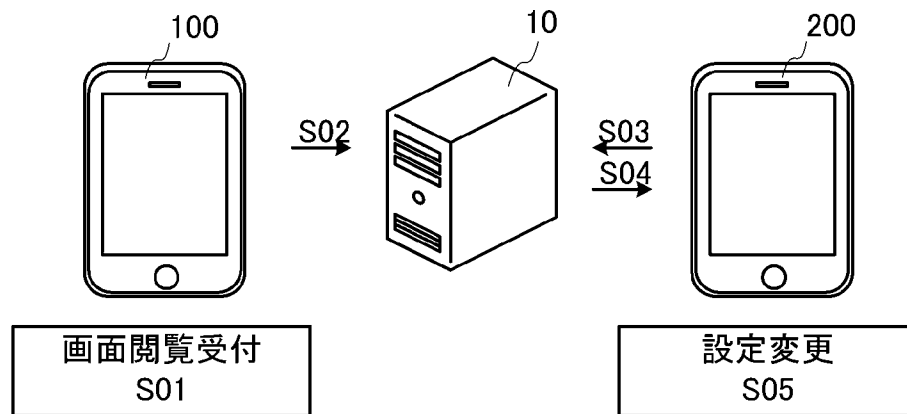
## 請求の範囲

- [請求項1]            設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、前記設定端末が前記被設定端末の設定を遠隔操作して前記被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステムであって、
- 前記被設定端末に対する設定の入力を、前記設定端末の設定方法で入力を受け付けるにあたり、当該設定端末に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付ける設定閲覧受付手段と、
- 前記被設定端末の端末種別IDを取得する端末種別ID取得手段と、
- 、
- 前記端末種別IDに基づいて、前記設定端末の設定方法で閲覧された前記被設定端末に対する設定に対応する設定コマンドを前記被設定端末に送信する設定コマンド送信手段と、
- を備えるコンピュータシステム。
- [請求項2]            前記設定端末は、閲覧された前記画面のスナップショット画像を撮影する撮影手段を備え、
- 前記スナップショット画像に基づいて、前記設定コマンドを選択する請求項1に記載のコンピュータシステム。
- [請求項3]            設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、前記設定端末が前記被設定端末の設定を遠隔操作して前記被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステムが実行する設定方法であって、
- 前記被設定端末に対する設定の入力を、前記設定端末の設定方法で入力を受け付けるにあたり、当該設定端末に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付けるステップと、
- 前記被設定端末の端末種別IDを取得するステップと、
- 前記端末種別IDに基づいて、前記設定端末の設定方法で閲覧された前記被設定端末に対する設定に対応する設定コマンドを前記被設定

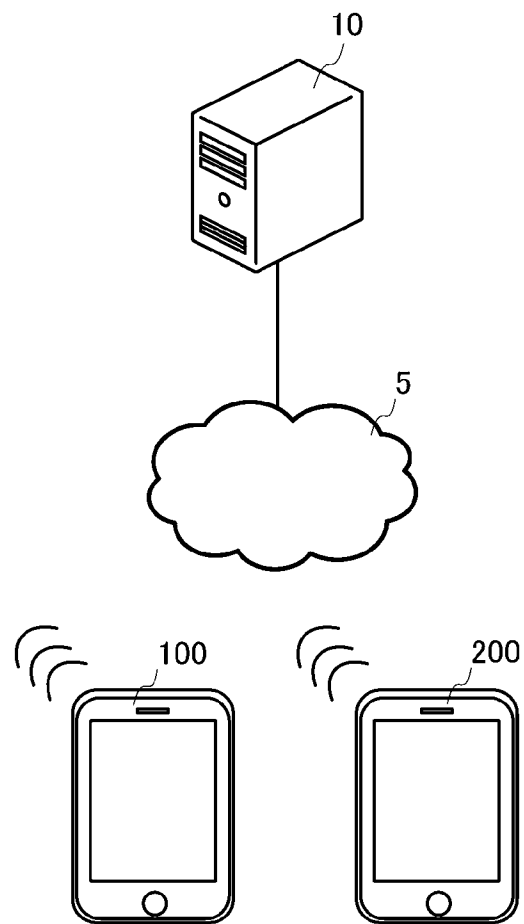
端末に送信するステップと、  
を備える設定方法。

- [請求項4]      設定端末と被設定端末との双方の設定画面又は画面遷移が異なる場合に、前記設定端末が前記被設定端末の設定を遠隔操作して前記被設定端末の設定入力を行うコンピュータシステムに、
- 前記被設定端末に対する設定の入力を、前記設定端末の設定方法で入力を受け付けるにあたり、当該設定端末に対する設定入力を受け付けず、その設定方法のための画面閲覧のみを受け付けるステップ、
- 前記被設定端末の端末種別 I D を取得するステップ、
- 前記端末種別 I D に基づいて、前記設定端末の設定方法で閲覧された前記被設定端末に対する設定に対応する設定コマンドを前記被設定端末に送信するステップ、
- を実行させるためのプログラム。

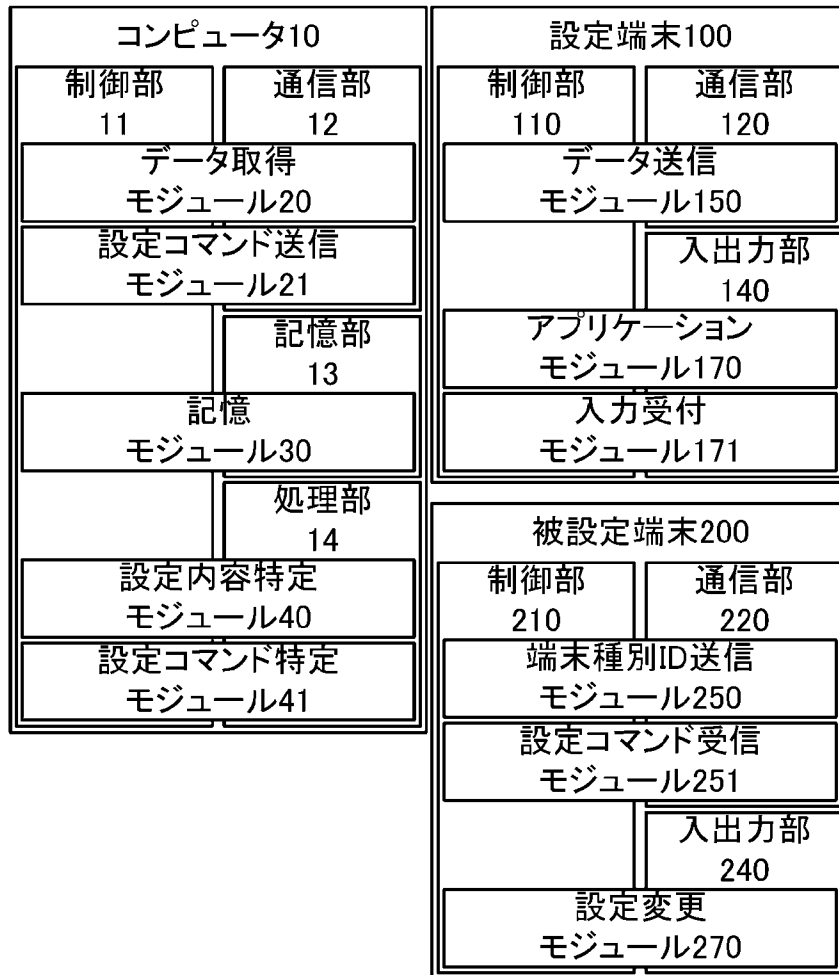
[図1]



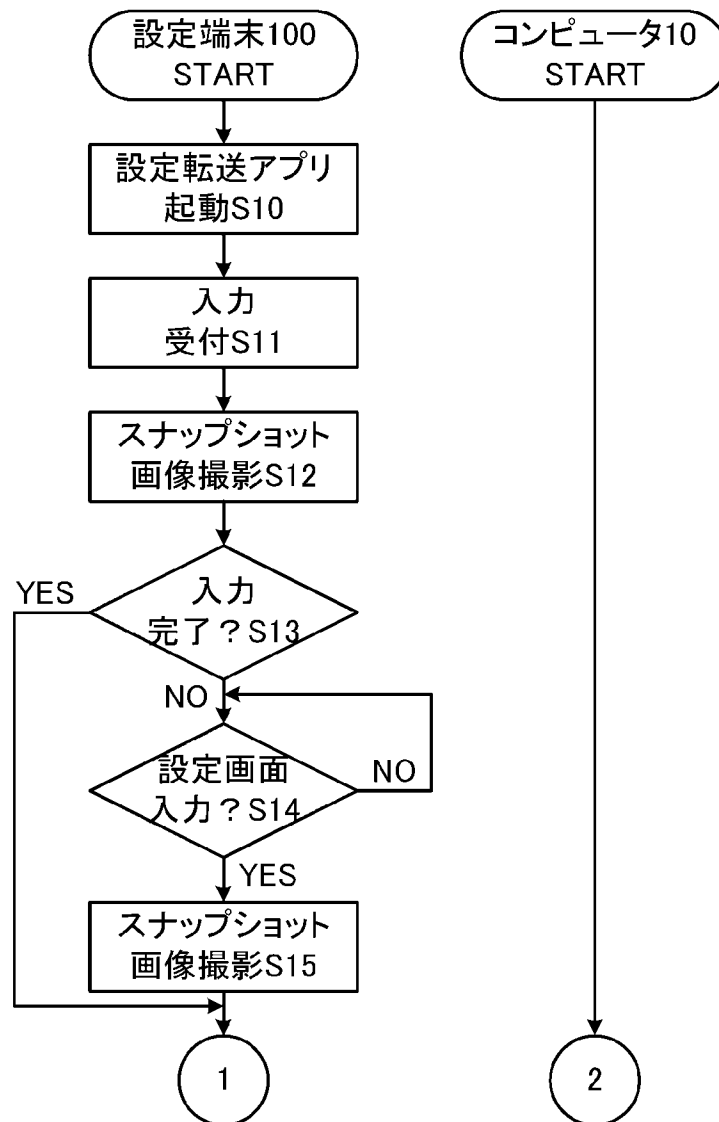
[図2]



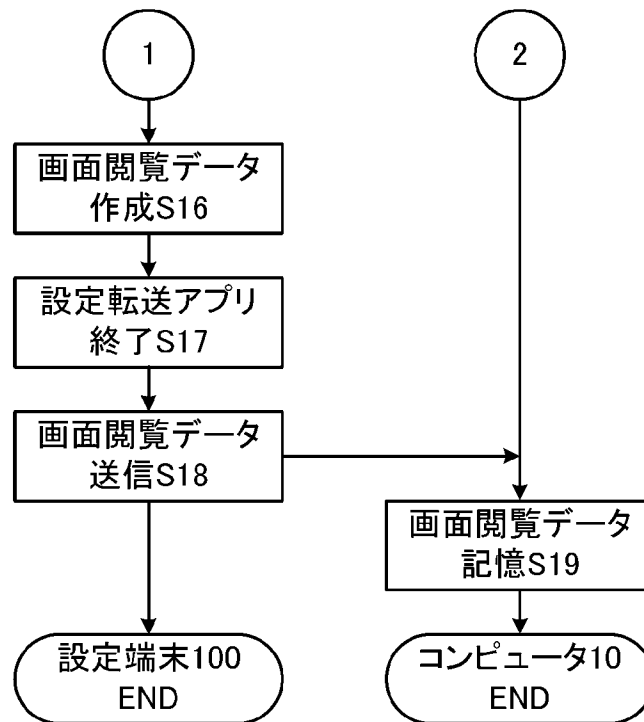
[図3]



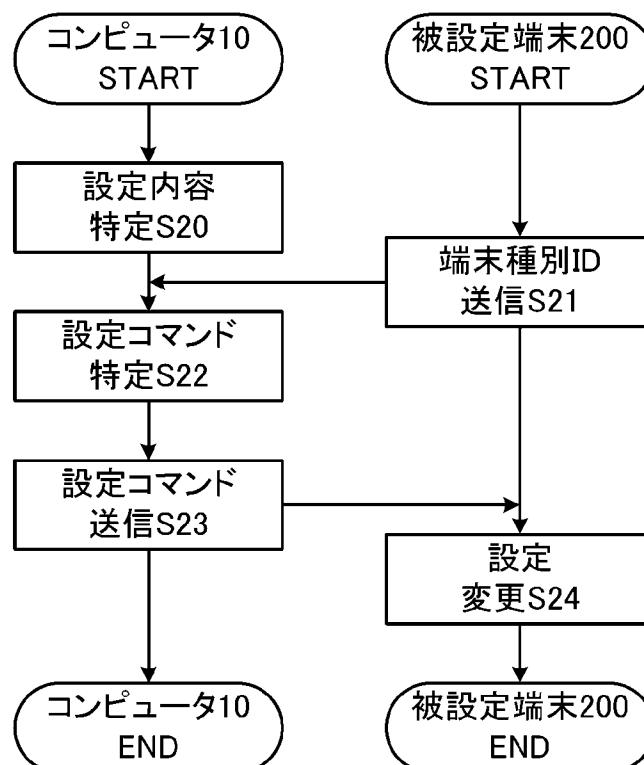
[図4]



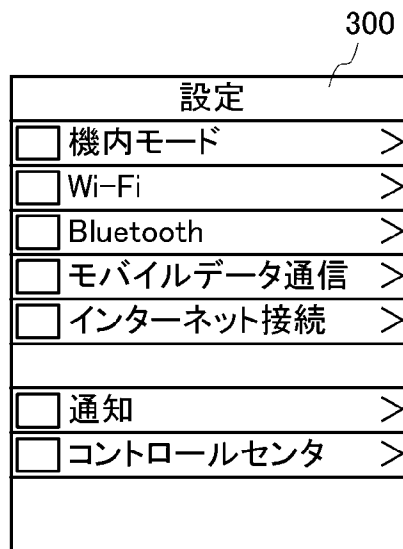
[図5]



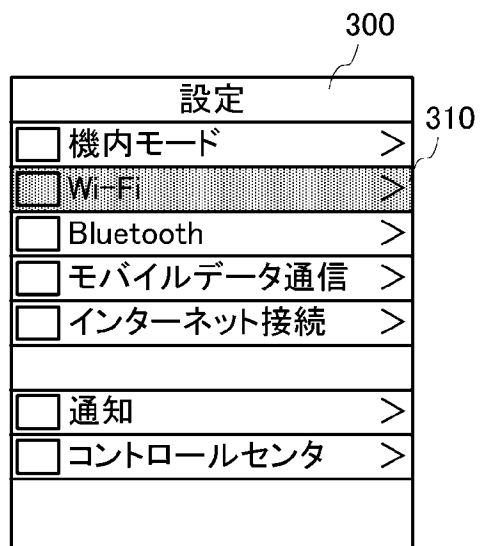
[図6]



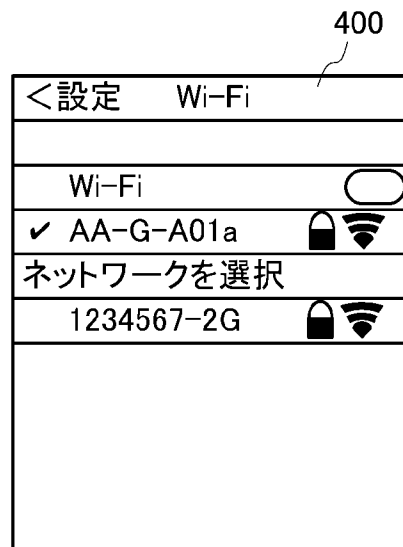
[図7]



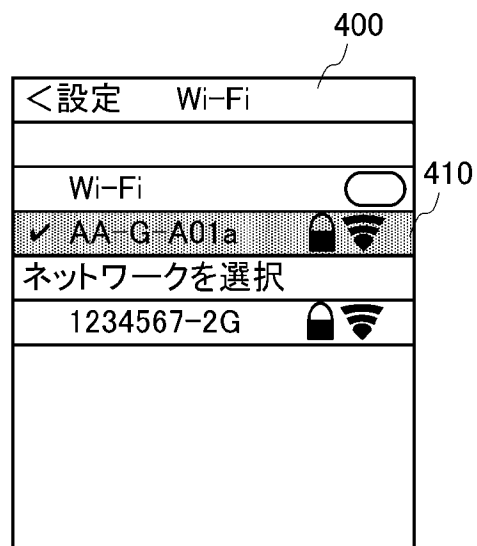
[図8]



[図9]



[図10]



# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2017/013264

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

H04M11/00(2006.01)i, H04Q9/00(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

H04M11/00, H04Q9/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

|                           |           |                            |           |
|---------------------------|-----------|----------------------------|-----------|
| Jitsuyo Shinan Koho       | 1922-1996 | Jitsuyo Shinan Toroku Koho | 1996-2017 |
| Kokai Jitsuyo Shinan Koho | 1971-2017 | Toroku Jitsuyo Shinan Koho | 1994-2017 |

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

| Category* | Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages                                                          | Relevant to claim No. |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| Y         | JP 2004-229213 A (Kyocera Corp.),<br>12 August 2004 (12.08.2004),<br>paragraphs [0010] to [0018]; fig. 1 to 5<br>(Family: none)             | 1-4                   |
| Y         | JP 2005-198099 A (NTT Docomo Inc.),<br>21 July 2005 (21.07.2005),<br>paragraphs [0040], [0054] to [0059]; fig. 1, 8,<br>9<br>(Family: none) | 1-4                   |

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search  
02 June 2017 (02.06.17)

Date of mailing of the international search report  
13 June 2017 (13.06.17)

Name and mailing address of the ISA/  
Japan Patent Office  
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,  
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/JP2017/013264

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

| Category* | Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages                                                                                                                                                   | Relevant to claim No. |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| Y         | JP 2010-259046 A (Sharp Corp.),<br>11 November 2010 (11.11.2010),<br>paragraphs [0008], [0109], [0146] to [0167];<br>fig. 7<br>& US 2012/0015641 A1<br>paragraphs [0007], [0136], [0177] to [0199];<br>fig. 7<br>& WO 2010/113579 A1 | 1-4                   |
| Y         | JP 2007-129346 A (NTT Docomo Inc.),<br>24 May 2007 (24.05.2007),<br>paragraphs [0040] to [0050]; fig. 1 to 4<br>(Family: none)                                                                                                       | 2                     |

## A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. H04M11/00(2006.01)i, H04Q9/00(2006.01)i

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. H04M11/00, H04Q9/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

|             |            |
|-------------|------------|
| 日本国実用新案公報   | 1922-1996年 |
| 日本国公開実用新案公報 | 1971-2017年 |
| 日本国実用新案登録公報 | 1996-2017年 |
| 日本国登録実用新案公報 | 1994-2017年 |

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

## C. 関連すると認められる文献

| 引用文献の<br>カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示                                                                                                                               | 関連する<br>請求項の番号 |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| Y               | JP 2004-229213 A（京セラ株式会社）2004.08.12, 段落<br>[0010]-[0018], 図1-5（ファミリーなし）                                                                                         | 1-4            |
| Y               | JP 2005-198099 A（株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ）2005.07.21,<br>段落[0040], [0054]-[0059], 図1, 8, 9（ファミリーなし）                                                                     | 1-4            |
| Y               | JP 2010-259046 A（シャープ株式会社）2010.11.11, 段落<br>[0008], [0109], [0146]-[0167], 図7 & US 2012/0015641 A1, 段落<br>[0007], [0136], [0177]-[0199], 図7 & WO 2010/113579 A1 | 1-4            |

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの  
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの  
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）  
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献  
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの  
「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの  
「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの  
「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

02.06.2017

国際調査報告の発送日

13.06.2017

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（ISA/J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

関口 明紀

5 J

3 4 5 1

電話番号 03-3581-1101 内線 3534

| C (続き) . 関連すると認められる文献 |                                                                                       |                |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 引用文献の<br>カテゴリー*       | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示                                                     | 関連する<br>請求項の番号 |
| Y                     | JP 2007-129346 A (株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ) 2007. 05. 24,<br>段落[0040]-[0050], 図 1-4 (ファミリーなし) | 2              |